

桜井市こども食堂

ほほえみ こあら会

月1回不定期開催
詳細：Instagram



いい仲間と
語りあえて
幸せっ！

”私のきれいは、毎日楽しく生きているから！”と弾けるような満面の笑みで取材を受けてくれた代表者。そう語れるのは、
”たくさん乗り越えてきたから”が伝わってきました。

ここは古民家の貸家。昔ながらの土間と古道具が並んでいます。今日は夏まつりスペシャルメニュー。太麺のボリューム感たっぷりの焼きそば。口に入れるとサクッと歯ごたえのいい唐揚げその他もろもろ…。そして食事の後はかき氷。「おかわりあるよ～」「いらん！おなかいっぱい！」でも少し時間が経つとキッチンへ来てヒョイとつまみ食い(笑)。家にいるようなゆったりとした雰囲気時間が流れていきました。



こども食堂ほほえみこあら会をはじめたきっかけは、特性のあるこどもを持つ代表者が「休日の食事作りがしんどいな」「自分の時間がほしいな」という話を友だちとしていて、“私も同じ!!”ならばみんなで集まって作ろうよ！そんな仲間を増やしていきたいな😊特性のある子もない子も集まって欲しい。そんな思いで開催されました。



おばあちゃんち
みたい！
by取材者





食事前後、こどもたちはゲームをしたり、友だちと絵を描いたり、宿題をしたり、じゃれあったりと好きなことをめいめいに楽しんでいます。ママたちは食事をしながら情報共有中…。子育てにちょっと困ったとき、ここにはピアサポーター（同じ悩みや経験をもつ当事者同士）がいっぱいいます。「ここに参加したら、また一週間がんばれます！」と参加者。

集い、食事を共にし、こどもたちは年齢を超えた関係性を深めていきます。やりがいとは？と尋ねると、子育てに悩んだりしんどい時も、こども食堂に来て相談していい顔になって帰っていく親子の顔を見送るとき、私自身も満たされる。おなかを満たし、心穏やかにみんな楽しく過ごせる空間をこれからも作っていききたいと話されました。

あとかき

「メニューはどのようにしてきめますか？」の質問に…。スタッフで情報交換、意見交流をして「こんなメニューにしたらみんな喜んで食べてくれるかなあ～」と考えるのが楽しみ。「笑顔を思い浮かべながら食材を買うのが楽しみ」「今日は誰がきてくれるだろうか?! 何世帯集まってくれるだろうか」想像して心ウキウキ。楽しみ方は人みんなそれぞれ。

“人生は喜ばせあいっこ”

笑顔がよろこびが相互にそしてみんなに派生していく。代表者のことばは深かった…。

